

主な内容

本号は12頁です

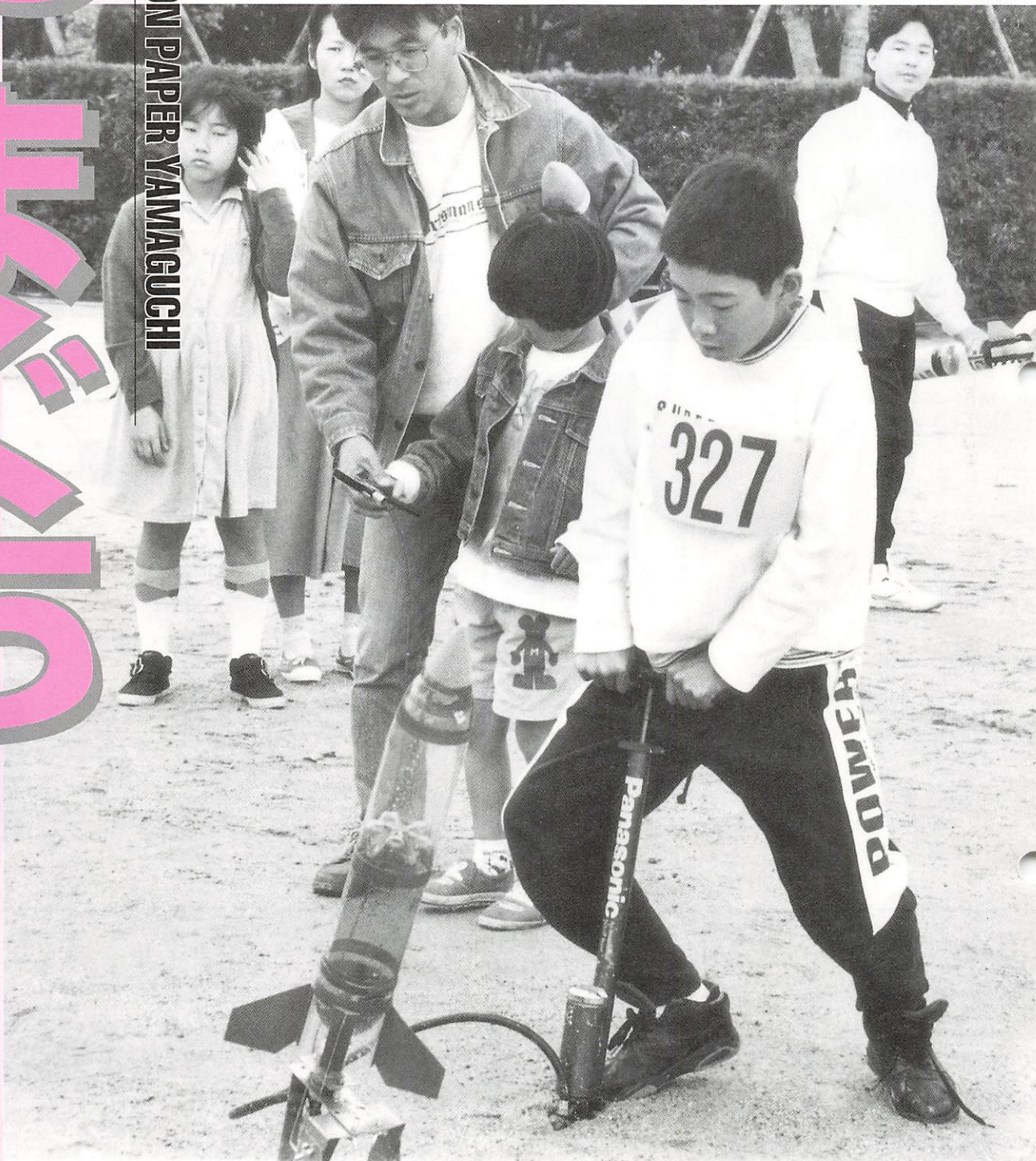
- 中原中也賞贈呈式
- 市民一人1スポーツ
- シルバー人材センタークラブ紹介

● 発行/山口市役所 〒753 山口市龜山町2-1 ☎0839-22-4111 ● 編集/企画財政部広報広聴課 ● 印刷/山口印刷工業株式会社

市民交通災害共済受付中

毎月15日は、お年寄りの交通安全日  
思いやりみんなですすめる交通安全  
交通事故状況(4月)

- 発生件数 50 (累計 203 / 前年比 -28)
- 死亡者 0 (累計 0 / 前年比 -4)
- 負傷者 58 (累計 242 / 前年比 -1)



青空へ ロケット発射!

ゴールデンウィークも終盤の5月5日こどもの日、「第23回青空天国いこいの広場」が  
維新百年記念公園で開催されました。今回初めて行われた『ペットボトルロケット大会』  
にはたくさんの親子づれなどが参加し、苦労しながらロケット作り。ようやく出来上がった  
ロケットに水を入れ、発射台に装着。空気を送って中の気圧を高めると、いよいよ  
秒読み開始。手作りロケットは青空高く打ち上げられました。

5/15  
1996年No.1172

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。  
(上段は、平成8年5月1日現在、下段は今年1月1日との比較)



# 第一回中原中也賞贈呈式



第一回中原中也賞の贈呈式が、四月二十八日、ニューメディアプラザ山口で行われました。受賞作は、神戸市の高校生豊原清明さんの詩集『夜の人工の木』。佐内市長から、正賞として受賞詩集の英訳出版の目録、副賞百万円が贈られました。また、翌二十九日には中也の誕生日のイベント「中原中也生誕90マイナス1年祭」も開催され、二日間にわたって中也ワールドが繰り広げられました。来年はいよいよ中也生誕九十周年を迎えます。

英国人翻訳家ドロシー・ブリトンさんが豊原さんの詩集を英訳中。ブリトンさんは「奥の細道」、「蜘蛛の糸」、「窓ぎわのトットちゃん」なども翻訳されており、この日受賞詩集の中から五篇を英訳朗読されました。

## THE FULL MOON

Missing its headlamp.  
I got on this broken-down  
Old bicycle  
And pedalled full speed to Mother  
As if sucked in.  
"Did you give birth to me?"  
I asked repeatedly,  
Over and over.  
There was no reply.  
Why, it's moonlight!



### 満月

ライトが懐かしい  
こわれてしまった  
このボロ自転車では僕は  
吸い込まれるようにお母さんの方へ  
走って行った  
「あなたが産んでくれたのですか」と  
何度も何度も  
聞いてみたけれど  
返事はナシ  
あゝ月が光った



### 選考委員代表の中村稔さんの講評



豊原さんの詩集は、むつかしい言葉や技法が使われているわけではなく、中には、未熟な作品もありますが、同時にどうしてもこれは天来の資質によるものと思えないキラメキをもった作品も多くあります。現代詩に新風を吹き込む詩集だと思います。  
豊原清明さんのあいさつ  
受賞決定からこの二か月間、僕はこの賞にふさわしいのかと悩んだりして喜びがなかなか湧いてきませんでした。でも、これでいいのだと思えました。これからの心配ですが、この賞をきっかけに、もう一度初心にもどり詩の世界を深めていきたいです。  
佐内市長のあいさつ  
受賞作を英訳本として出版するのは全国でもおそらく初の試み。英訳出版という大きな翼をつけた豊原さんの詩集とともに山口市を、そして中原中也を世界中のたくさんの方々に知っていただきたい。その出発の時であると考え、胸の高まる思いです。

# 春の叙勲・褒章

## 山口市から八人の方が受章の榮譽に輝く

平成八年の春の叙勲・褒章が発表されました。長年にわたり、国や地域、業界などのためにそれぞれの分野で功績をあげられた方々です。おめでとございます。  
山口市在住で受章された方は次のとおりです。お名前（敬称略）・功勞概要・（内は、年齢・住所・主要経歴です）

### 春の叙勲

全国で四千四百八十六人。  
県内在住六十二人、市内からは七人の方が受章の榮譽に輝かれました。

#### 〈勲三等旭日中綬章〉

- 中村 恒易・地方自治功勞 (70・吉敷・元山口県副知事、元山口ニューメディアセンター株式会社社長)
- 高田 良雄・地方自治功勞 (72・大内・元山口市議会議員)
- 戸成 博・教育功勞 (75・前町・元公立小学校長)
- 山本 博一・地方自治功勞 (70・小鯖・元山口県教育庁教育次長)
- 竹林 佑二・警察功勞 (80・湯田温泉・元警視正)
- 徳本 正・消防功勞 (70・小鯖・元山口市消防団分団長)
- 関谷 富雪・警察功勞 (73・朝田・元山口県警部補)

### 春の褒章

- 〈勲四等瑞宝章〉
- 〈勲五等瑞宝章〉
- 〈勲七等青色桐葉章〉
- 〈黄綬褒章〉
- 全国で八百十六人、県内在住九人、市内からは一人が受章の榮譽に輝かれました。
- 徳田 明・業務精勵「郵便切手類販売業務」 (75・湯田温泉・現郵便切手類販売者)

# マイナス 中原中也生誕90-1年祭



県維新百年記念公園野外音楽堂で開催された「中原中也生誕90周年記念祭」（平成DADA実行委員会・中原中也記念館主催）は、中也の詩「サーカス」にちなんだ中国の張静さんたちの曲芸、昨年の中也忌に中也に捧げるピアノ曲を発表したフエビアン・レザリバネさんのピアノトリオ演奏、俵万智さん、詩人のねじめ正一さんの自作の朗読など多彩なプログラム。また、二回目となる朗読詩大賞も発表され、東京都八王子市の江原智枝子さんの「最後から二番目のまち針」が大賞に選ばれたほか、県内から下関市の布目和子さんと熊毛町の小森みゆきちゃん（ジュニア部門）が入選されました。



▲15歳の歌手KOUJIのライブ  
 ◀ねじめ正一さんの熱演

## 山口が詩の世界を活性化する。

贈呈式を記念して行われた俵万智さんと佐々木幹郎さんの対談を中心に、お二人のお話をまとめました。

**中也の詩、豊原さんの詩**

俵 「サーカス」を中学時代に読んで感動しました。少年時代の短歌の創作が中也の詩のリズムのよさにつながっていると思います。やさしい言葉で深いことを語りかけてくる。読んですごく心に落ちてくるものがあります。豊原さんのリズム感、シンプルな言葉に、中也の詩の世界を感じます。

佐々木 豊原さんの詩の終わりの一行のうまさやプロ級のボキャブラリーの多さが着地の良さにつながっている。昼食の後に必ず一篇の詩を作るといった話が出ていました

### 佐々木幹郎さん

詩人、文芸評論家、中野実の『水論』で賞を受賞。『水論』で賞を受賞。『水論』で賞を受賞。



山口が詩の世界を活性化することになり、山口という土地が中也をどうあつかってきたか知りませんが、死んで中也の詩が新しく生き返るわけです。中也賞や記念館、また生誕祭など、中也の詩の世界がどんどん広がります。



▲15歳の歌手KOUJIのライブ

山口という土地が中也をどうあつかってきたか知りませんが、死んで中也の詩が新しく生き返るわけです。中也賞や記念館、また生誕祭など、中也の詩の世界がどんどん広がります。

山口という土地が中也をどうあつかってきたか知りませんが、死んで中也の詩が新しく生き返るわけです。中也賞や記念館、また生誕祭など、中也の詩の世界がどんどん広がります。

今、中也全集の編集にたずさわっていますが、新しい全集では生々しい、これまでとは百八十度変わった中也像になります。地元の人というのは、わりといいところを見ようとしないうと、敬遠するものですが、中也を客観的な目で見て欲しいと思います。

## 中也はリズムの詩人と感じます。

「スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。これは市民憲章のひとつ。皆さん一人ひとりが運動を楽しみ、健やかな毎を送られるよう山口市も応援しています。このコーナーでは、お医者さんや健康づくりに励まれている方々にお話をうかがいました。」

健康づくりの基本は、栄養・運動・休養。しかし、山口市体育協会が平成七年に実施した健康と運動についてのアンケート調査で、半数以上の人が運動不足と感じていることが分かりました。これを解消するためにはどんな方法が望ましいのでしょうか。スポーツドクターの河野俊貞先生は次のように話されます。

「一番手軽にできるのは、歩くことです。たとえば一分間に八十メートルくらいの速さで歩く、いわゆるエクササイズ・ウォーキングは、エネルギー源として体に蓄えられた脂肪を燃焼させ、心臓や肺の機能を高め、成人病を予防します。ダイエットは体によくはない場合もありますので、食事の量を変えずに、運動で消費カロリーを増やせば、カロリーの収入と支出のアンバランスからくる肥満を解消することになります。ウォーキングのほかには、軽い水泳・ジョギング・サイクリング・テニス・バレーボール・ゴルフ



動脈硬化症・高脂血症・糖尿病・高血圧症といった慢性疾患や肥満には、薬剤治療・食事療法に加えて最近、運動療法も治療効果の高いことが認められています。このような慢性疾患を持たれている方は運動の種類、強さ、時間、頻度など、かかりつけ医の処方に従ってください。また、健康と自覚しながら、運動不足と思われる方も医師に相談され、適度なスポーツを選ばれることをおすすめします。」

# 運動不足解消!

## 市民一人1スポーツ

### 雨ニモマケズ 風邪ニモマケズ

原文江さん

「五年間、一日も休まずに歩いています」と湯田温泉三丁目の原文江さん。大雪の日もお正月も欠かさず、毎朝六時からおよそ一時間、維新百年記念公園を一周されます。

「ウォーキングを始めてからは腰が痛いとか肩がこるとか一切ないですね。風邪で寝こんだこともありません。それに、歩いてお腹がすくから朝ごはんもたくさん食べます。」

体重は変わっていないですね」と元気いっばい。

こんなに続くとは思わなかったという

原さんは「五年前、犬を飼って散歩を始めました。お供のタロウも健康づくりに一役買っています。」

また、「朝のまっ赤な太陽がとてもきれいですよ。四季の移り変わりも肌で感じられま



### 一歩千金の健康づくり

石川忠男さん

小鯖の石川忠男さんは、山口市民ロードレース大会に連続二十四回のエントリー。現在、七十八歳。大会出場者中、最高齢者として何年も走られています。昭和四十九年には壮年の部五十歳代で優勝を飾られたことも。

「順位や記録ではなく、完走をめざしています。あくまで健康マラソンですから・・・。オーバークラスになると体にマイナスになりま

すね。まず、自分の体力を知ることが大切です」と石川さん。

一番の思い出は、還暦の記念

として、昭和五十三年の防府読売マラソン大会に息子さんと出場されたこと。石川さん親子にとって初めてのフルマラソンでした。

また、スポーツだけでなく、近所の方々と将棋も楽しませ



ています。宝物は「一歩千金」と書かれた羽生名人の直筆の色紙。

考えぬいて指す将棋の一歩も、ロードレースの一歩も、かけがえない健康につながっています。

**脚は第2の心臓！ 心身に心地よい刺激を  
『ウォーキングと大内文化』 受講生募集！**

ウォーキングの効果を科学的にとらえ、歩くことの楽しさを味わいながら、大内文化を学んでみませんか。

日時 **5月29日（水）** 講話 午前9時～10時  
実技 午前10時～午後3時

場所 **山口市役所第10・11会議室（3階）**  
内容 ◎講話 『ウォーキングの効果と健康』  
講師 山口大学教育学部助教授 塩田正俊氏  
◎実技 『ウォーキング（大内文化コース）』  
講師 山口市歴史民俗資料館名誉館長 内田 伸氏

申し込み 市教育委員会体育課に直接または電話で  
**☎22-4111（内線3342）**

受付期間 5月23日（木）まで  
受講料 500円（保険料含む）※弁当は各自持参

**平成8年度 山口市健康体力づくり  
親子ふれあい教室 参加者募集！**

運動に対する興味を子供にもってもらい、親子で体力づくりを進めましょう。

対象者 平成3年4月2日～4年4月1日生まれの  
幼児とその親（市内在住）

募集人員 40組（応募多数の場合は抽選で決定します）  
内容 親子体操・鉄棒遊び・マット遊び・とび箱遊び・  
平均台遊び・ボール遊び・縄跳び・川遊び・ハイ  
キング・アスレチックなど

期 日 **6月16日・19日・26日、  
7月1日・3日・10日・17日・19日（全8回）**

時 間 午後3時30分から4時30分まで  
（6月16日はハイキングのため午前10時から  
午後3時まで）

場 所 **山口勤労者総合福祉センター  
（サンフレッシュ山口）ほか**  
受講料 1組2,000円（保険料含む）※説明会当日徴収  
申し込み 官製ハガキに住所・氏名・生年月日および年  
齢（保護者・幼児）・電話番号を明記のうえ、  
〒753山口市龜山町2-1 山口市教育委員会  
体育課 親子ふれあい教室係へ6月6日（木）  
までにお申し込みください。抽選のうえ、通  
知します。

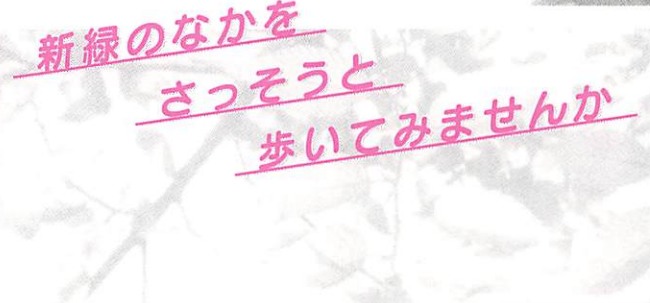
説明会日時 6月12日（水）午後3時30分～4時30分  
会 場 サンフレッシュ山口

**～ニュースポーツでリフレッシュ～  
婦人ソフトバレーボール教室 参加者募集！**

柔らかくて大きなボールを使う新しいバレーボールです。ボールの扱い方からゲームまで基本技術、ルール、マナーを身につけることができます。

日時 場所 **6月10日・17日・24日（月）、7月1日・8日（月）  
午後7時から8時30分まで山口県体育館  
7月14日（日）（交流大会）午前9時から午後5時  
までサンフレッシュ山口**

参加対象 市民女性  
募集人員 40人（先着順）  
受講料 無料  
申し込み 市教育委員会体育課に直接または電話で  
**☎22-4111（内線3342）**  
受付期間 5月15日（水）～6月6日（木）



「中火でとろとろニコニコペース」とは、体操を通して楽しく健康づくりを進められている山口体操クラブのモットーです。  
活動は、市保健センターで毎週水曜日。はつらつとした先生の指導のもと、ストレッチ、ウォーキング、ダンス、腰痛体操を約一時間半の間、音楽に合わせて続けられます。途中で休憩をはさむのも自由。皆さんが無理のないように取

り組まれています。このクラブは、市保健センターの「健康づくり教室」を受講された方々が中心となり、昭和六十三年に結成されました。現在、会員数は三十二人。皆で、基本健康診査や保健婦の健康チェックを受けたり、成人病予防の料理を研究したりと、健康管理にも余念がありません。会員の方々は「体力年齢が若くなった」「友だちがたくさ

んできた」「オシャレになった」と、満ち足りた笑顔に流れる汗。中火でとろとろ、じっくり健康づくりです。



**中火でとろとろニコニコペース  
山口体操クラブ**

### 山口市シルバー人材センター 第11回通常総会

○日時 5月28日（火）  
午後1時30分から

○会場 山口県教育会館ホール

○議事

○公演 落語 春風亭正朝  
（しゅんぷうていしょうちょう）師匠  
（本名 藤原義和 1953年生まれ。防府市出身。明治学院大学4年の時に五代目柳朝に入門。1985年9月には真打昇進。本格派古典落語のホープとして将来を嘱望されている一人）  
※一般の方も入場できます。

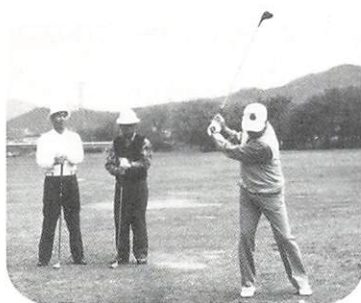
## 趣味のクラブで楽しくなごやか

### (社)山口市シルバー人材センター

山口市シルバー人材センターでは、通常の活動のほか、同じ趣味をもつ人たちが集まって同好会をつくり、楽しく気軽に親睦をされています。すでに活動をしているものや、これからいろいろな計画もあるようです。現在活動をしている同好会の世話人さんにお伺いしてみました。シルバー人材センターで生きがいと趣味を広げてみませんか。

**ゴルフクラブ**（世話人・大内地区会員中村時彦さん）

四月二十三日、防府市中ノ関ゴルフクラブで例会を開きました。参加者は五人。「好天に恵まれ、仲間同志で雑談をしながらスコアを気にせず楽しい一日を過ごしました。また今月の末には例会も予定しています。多くの仲間呼びかけて参加者も増やし、楽しみたいですね。また、秋ごろにはメンバーを組みコンペをやりたい」とにこやかに話されました。例会は毎月第四火曜に決めており、毎月の例会を皆さん楽しみにしておられます。



**小さな旅の同好会**（世話人・大内地区会員豊田恵計さん）

「春は秋吉台のワラビ狩り、近くの海岸での潮干狩りなど身近なことから始めたい。また、レクリエーションを兼ねた小旅行でいいと思います。萩や青海島など県内旅行なら費用もあまりかからないしすぐ計画できる。まず、始めてみなくてはならないですね。あくまでも会員の親睦をはかる楽しいものでなくては…。何でも前向きにやってみていかなくてはだめだと思えますね。…」と意欲満々に話されました。

**詩吟（俳句・和歌）の会**（世話人・吉敷地区会員 藤本

シルバー人材センターは急速な高齢化の進むなか、二十一世紀に向かって地域社会に役立つよう現在、全市で会員増強中期計画を展開中です。目標達成へのスローガン「高齢者の相互扶助のため、2000年に2,000人会員にしよう」を合言葉に、みんなで心をつなげてがんばっているところです。

シルバー人材センターとは健康で、働く意欲のある高齢者に就業の場を提供し、会員がそれぞれの能力を活用して生きがいをもって元気で長生きできるように支援する団体です。現在会員七百三十五人。（平成八年四月三十日現在）

福祉・家事サービス、大工、除草、植木のせん定などのさ

**岳詰（号）さん**

「会員を募集し詩はもちろん俳句や和歌も朗詠したい。吟道をつうじて会員同志の親睦をはかり、生きがいを感じてもらおう。またなんでもやればできるということをもとめて体験し、とかく家にとじこもりがちなお年寄りになるべく出かけてほしい。例会は月に二回ぐらい開催し、その席で自分で作った俳句や和歌も吟じるようにすれば…」と藤本さん。もちろん古人の詠んだ漢詩や俳句・和歌も吟じたいということでした。

さまざまな仕事をしています。平成九年二月から山口市では空き缶、空きびんの分別収集を始めることにしています。それぞれの地区で収集日は異なりますが、毎月一回シルバー人材センターの会員が収集日の水曜日の朝、コンテナ（回収容器）を設置し、午前六時三十分から八時三十分までの間に市民の方が出される「空き缶・空きびん」の排出指導をします。これに従事する会員さんを町内会長・自治会長・各出張所・会員をつうじて広く募集しています。

ステーションが全域にわたるので多くの方々のご協力が必要です。皆さんのご参加・ご協力をお願いします。また、山口市シルバー人材

**ハイキング同好会**（世話人・大内地区会員石津信明さん）

「昨年の四月九日、市内の塔ノサビエル記念碑などをまわり、また藩庁門へ帰るというコースで行いました。今年はこれから皆さんと相談して決めなければなりません。錦鶏の滝から国境の碑、一の坂銀山跡などのコースをやりたいと思っています。このほか兄弟山から吉敷へ抜け、成瀬仁蔵旧宅跡、赤田神社、凌雲寺跡などのコースもいいですね。この会はあくまで会員相互の親睦をはかるレクリエーション。楽しくなごやかに史跡を見て歩きたい…」と楽しんで話されました。



毎日新聞社提供

センターでは高齢者間の相互扶助ということで、高齢者に対する福祉・家事援助サービスに力を入れています。

●問い合わせは（社）山口市シルバー人材センター（上野小路八九一 山口しあわせプラザ二階 ☎2415396）へ

**シルバー人材センター  
入会説明会**

○日時 五月二十一日（火）午後二時から

○場所 （社）山口市シルバー人材センター研修室（山口しあわせプラザ二階）

○対象 市内在住でおおむね六十歳以上の健康な方

○説明会内容 ビデオ上映、入会手続き説明（所要時間約一時間）



# いま、「おやこ」が おもしろい！！

## 山口おやこ劇場

四月に行われた湯田温泉まつりの総踊りでは、見事大賞を受賞。また五月五日に行われた青空天国いこいの広場では、恒例の喫茶と洋服のリサイクルの店をにぎやかに出されるなど、最近いろいろな方面で活躍中の「山口おやこ劇場」。その魅力はどこにあるのでしょうか。

### 「今」を楽しむ

「山口おやこ劇場」(運営委員長・林康子さん)は、「子どもたちに夢をたくましく豊かな創造性を！」をスローガンに、昭和四十九年から活動を続けられています。現在、会員数は約千二百人。今月19日に開かれる例会「ドリミングとス・テ・キなどもたち」(ファミリーコンサート)にむけて、会員を募りながら準備の真つ最中です。

林さんは「あくまでもみんな楽しんで、自由に、決して肩に力を入れることなく空」

を楽しんで二十数年間やってきました」と話されました。

また今年の七月には、全国子ども劇場おやこ劇場連絡会の全国大会が山口市で開催されることと、これを機にさらなる飛躍を目指しておられます。

### 子どもたちに生の舞台を

中心になるのは鑑賞活動(例会活動)。「生の舞台の感動をひとりひとりのもの」と舞台劇・人形劇・音楽など、さまざまなジャンルからみんなで見たい作品を選び、例会として鑑賞します。「生の舞台



を見る楽しさはもちろん、作品選び・準備・当日の運営・見た後のまとめまでを「例会作り」として取り組むことで、二倍三倍にも楽しんでおられます。また、「二人でも多くの子どもたちに生の舞台を」とと会に入っていない子どもたちも楽しめるように、一小学校区・一会場の開催をめざして、地域公演にも取り組まれています。七月の全国大会では「キッズ&アーツ★イン山口」というタイトルで、海外三か国からも劇団を招き、計十六作品が市内十二会場で上演されます。

### 自分たちで作る楽しさを

舞台を見るだけでなく、自分たちが作る楽しさ、演じる楽しさを体験する「自主活動」も「鑑賞活動」と並んで、大切な柱の一つです。子どもたちが自主的に活動できる場としての子どもキャンプ、文化まつり、子どもまつりなど、さまざまな体験ができる活動が行われています。

文化まつりはグループごとに別れて、脚本から自分たちで考え、ステージの上で演じるといふもの。また、子どもまつりでは、毎年「あそび」を基本テーマに心も体も開放して、一日中子どもと親が一緒になって、楽しく自由に活動しています。

みんなで計画・実行して、共通の楽しみをつくっていくことで、お互いの心をつなぎ、友情を育てあう場にもなっています。

### 忍者修行―初級の段―

今年の子どものまつりは、先月二十七日に「まちを遊ぼう！忍者修行―初級の段―」と銘打って行われました。これは、子どもも親も一緒になって忍者になり、商店街のどこかにある密書を探しながら修行をするというもの。子どもたちは「雲のい」「月のろ」など四十七の組に別れ、のほりを片手に、手作りの忍者のいでたちに身を包み、商店街を元気に駆け回りました。

修行といっても、ただ街をグルーブでめぐるわけではなく、ロボットや泥棒の格好をした謎の人物を尾行したり、街の人に手がかりを尋ねたりと、さまざまな体験をしてまわります。

「みんなで忍者の衣装を着



て、街を歩くのはいつもと違って探検してるみたいですよ。楽しい」と参加した子どもたちは、目を輝かせながら話してくれました。また、各グループに「仲間忍者」として加わった大人も、童心に返って一緒に楽しんでいました。

### 遊びは子どもだけのものではない

「子どもも主役、大人も主役。大人は子どもの付添いではありません」と林さん。

また、「遊びは子どもだけのものではありません。親が子どもと一緒に遊ぶことが大事なので、楽しむことが大事なのではないでしょうか」と事務局長の白井裕貴子さん。

「山口おやこ劇場」についてのお問い合わせは事務局(☎25-1486)まで



## ▼山口生まれの弦楽四重奏団 一の坂川クワルテット演奏会

4月28日、一の坂川クワルテットの演奏会がクリエイティブ・スペース赤れんがで開催されました。満員のお客さんの聴き入る中、このクワルテットのために作曲された弦楽四重奏曲「一の坂川」をお披露目。続けてハイドン、クラリネット奏者を交えてモーツァルトの曲が奏でられました。一の坂川クワルテットは、昨年3月、山口市の出身者を中心に編成。ふるさとに根をおろした活動をめざされています。代表者の野波健彦さんは「アットホームな雰囲気、親しみをもってもらえるようなコンサートをつくりました」とぬくもりのある山口文化の創造を願われています。



## ▲3日間で250キロを激走

3日間で250キロの完走をめざせ！！「山口100萩往還マラニック大会」が5月2日から4日にかけて瑠璃光寺前をスタート・ゴールに行われました。「マラニック」とは「マラソン」と「ピクニック」を合成した言葉で、走ってもよし、歩いてもよしと、それぞれのペースにあわせてゴールを目指すというもの。初日の2日には国内最長の250キロの部に出場する170人が「エイ・エイ・オー」のかけ声と共にスタート。佐内市長は「日頃鍛えられた『心・技・体』を十分に発揮され、完走されることを期待しています」と参加者を激励しました。

## ▼青空のもとでさわやかな汗

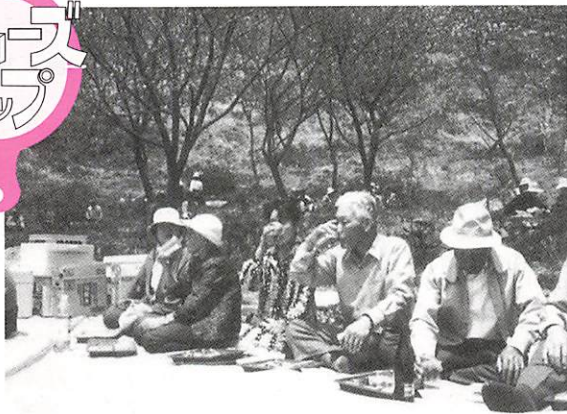
4月24日、第22回山口市健康増進福祉体育大会が維新百年記念公園陸上競技場で、高齢者と障害者約1200人を集めて行われました。参加者は、澄みきった青空の下でたま入れや風船送りなどの競技に汗を流していました。選手宣誓をされた西村充さん（鑄銭司）は「このような大会を良い機会として、健康づくりに励んで長生きしたいものです」と力強く話してくださいました。



## ▲笑顔がはじける体力づくり リフレッシュスポーツカレッジ

市教育委員会では、スポーツに親しみ、体力づくりを図っていただくため、サンフレッシュ山口や県体育館などを会場として「リフレッシュスポーツカレッジ」を開いています。期間は4月22日から9月25日まで。募集された受講者は計109人。ヤング、ミドル、シニアの3つのクラスで、それぞれレーシングカート、ゴルフ、ボウリングなどと魅力のあるプログラムも取り入れています。「ストレス発散です」「体がなまるから」「新しい友達ができれば・・・」と参加者はいきいき楽しんでいました。





### ▲ 八重桜の下で花見

4月28日、宮野上の木戸山公園で「宮野地区の観桜会」がありました。宮野地区さとづくりまちづくり協議会(杉山茂一会長)と宮野観光会(田辺茂生会長)の主催。この八重桜は咲く時期がソメイヨシノより少し遅く、この日もまだ2・3分咲き、参加した約100人は季節はずれの暑さのなか楽しく歓談していました。八重桜の花見は今年で3回目。昨年はこの時期満開だったそうです。「今日はなんとあついのう。もう少し咲くとみばえがええが」と話しながら楽しんでいました。



### ▼ 「まちとむらの交流」 おばけカボチャづくり

「おっきくなる?」とまちの女の子。5月6日、巨大カボチャ、サトイモ、スイートコーン、ミニトマトの苗などを市街地と仁保地区の80人が仁保公民館前の転作田に植えました。主催は、まちとむらの交流実行委員会。湯田地区の方は「土に親しむことはまちの子にとっても貴重な体験になると思います」と、子どもたちと美しい田園とのふれあいを喜びました。これから皆で大切に育てて、収穫時にはハロウィーンを模したイベントを開催する予定。都市部と農村の交流も、どんどん大きくなりそうです。



### ▼ 花の咲くお寺で抹茶をたしなむ

5月5・6日の二日間、ふしの学園(小田孝園長)の「藤見の会」が宮野下の法明院で開かれました。着物姿の園生が抹茶を立て、訪れたお客さんをもてなし、喜ばれました。少しでも地元の人との交流をしたいと企画したもので、今年ではじめての試み。このほか園生の作った萩焼のコーヒーセットや布製の袋、花の苗などの即売もありました。法明院の境内には藤棚があり、藤の花を見にくる人も多い有名なお寺。裏庭の池では、市指定の天然記念物「ミツガシワ」が自生し、かれんな白い花を咲かせていました。ミツガシワは北半球に広く分布するリンドウ科の多年生の水草で、シベリアやサハリンなどの寒冷地に多い北方系植物。日本では山口県が南限とされています。



### ◀ よもぎを摘んで世代交流

4月29日、樫野川沿いの井出ヶ原河川公園でよもぎ摘みが行われ、白石地区の子どもと高齢者60人の参加がありました。よもぎ摘みを通じてお年寄りと子どもとの交流も深まり、楽しい一日を過ごすことができました。お昼は白石地区婦人会と子ども会の皆さんが作ってくれたおむすびとよもぎ餅をほおばりました。摘まれたよもぎは秋の白石フェスティバルの餅つきに使います。



### ▲ 20ヘクタールのレンゲ畑で春の一日 — 96江崎れんげフェスタ —

消費者に生産者との交流の中で農業を理解してもらおうと、J A山口中央、農事組合法人周防江崎などが「江崎れんげの花の里まつり実行委員会」を作り昨年からは開催しています。4月21日、会場の江崎ライスセンター一帯は、今年の寒い春でレンゲの花の満開とはいかなかったものの家族連れなどで大にぎわい。実行委員会が準備した、もちまき、大声大会、動物ふれあいコーナーなど多彩なイベントの中でも、ひととき人気の高かったのが「れんげ宝さがし」。カラーテレビや自転車も当たるとあって、大勢の参加者がレンゲ畑で歓声をあげていました。

モニター短信

第五回「安心フェスタ」

子どもたちが楽しみにしている

今年(五月二十六日(日))午前10時~正午まで、湯田小学校で催されます。

☆カワイイ幼稚園児たちのドリル演奏  
☆びっくりマジックショー  
☆豪華賞品うるとらクイズ



写真は昨年の「安心フェスタ」の様子

☆ニジマスのつかみ取り & その場でバーベキュー  
☆はしご消防車に乗れるヨ  
☆自分でする自転車整備  
子どもたちがはしゃいでいる間、お母さんはお勉強……

☆空き巣はどんな家をねらう?  
☆誰でもできる人工呼吸  
☆花の苗だつてもらえちゃう  
楽しいひとときを過ごして、一家で自転車に乗ってお出かけください。  
湯田地区広報広聴モニター  
内山久美子さん

芋版更紗教室(初心者)

- 日時 6月10日~10月28日の第2・4月曜日、午前9時30分~正午(9月23日を除き9月30日を加える・全10回)
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター
- 内容 伝統的な手工芸「芋版更紗」の手法を学びながらテーブルセンター、麻のれんを作ります
- 講師 原田嘉津子先生
- 受講資格 市内在住の方
- 募集人員 20人(先着順)
- 教材費 6,000円程度(全作品分)
- 申し込み 5月18日から、山口ふるさと伝承総合センター(下堅小路12 ☎28-3333)へ
- ※用具(彫刻刀など)はお貸しします。

第140回文化バス

飛騨の白川郷と高山二泊三日の旅

- 期日 5月26日(日)~28日(火)
- 行程  
市民会館小ホール前(午前7時出発)・小郡駅~山陽・中国・名神自動車道~岐阜長良川温泉(泊)~東海北陸道~白山神社・ひるがの高原~白川郷合掌造り~高山市・桜山八幡宮・屋台会館と古い町並み散策~高山(泊)~高山の朝市と国分寺・陣屋見学~ホテル~岐阜~名神・中国・山陽自動車道~小郡駅・市民会館(午後9時帰着予定)
- 募集人員 80人
- ※応募者多数の場合は、6月上中旬に第2回を予定しています。
- 参加費 大人59,500円、子ども・身障者58,000円(宿泊料・入館料など込み)
- 講師 内田伸・郷土史家
- 申し込み 5月17日午前8時から、山口市交通局(知事登録国内旅行業第44号 ☎22-2555)へ

水道まつり

6月1日~7日は水道週間

6月2日(日)午前10時~午後3時、市水道局(宮島町7-1)で水道まつりを行います。

- スケッチ大会(雨天中止)  
・対象 4歳から小学生まで  
・用具 画用紙は水道局で用意します。昼食・用具は各自持参
- ・賞 特賞・金賞・銀賞・銅賞・佳作に賞状と記念品を贈ります
- アユの無料つかみ取り(樫野川漁協提供、対象は小学生まで)
- 各種コーナー  
水道相談コーナー、食べ物コーナー、展示・即売コーナー、もちまきなど
- ◎水道週間で、蛇口のパッキンを無料で取り替え(井戸水・特殊なものは除く)
- ※5月29日(水)午前10時から、仁保川河川敷(水道局付近)左岸側で、幼稚園児を招待して鯉の放流を行います(雨天中止)

おさかな料理コンクール 山口県大会

- 対象 おさかな料理の好きな方ならどなたでも(ただし、アマチュアに限る)
- 応募内容 魚介類を使った自慢料理(未発表に限る)
- 応募方法 はがきに次の項目を記入し、六月五日(必着)までに  
①料理のネーミング・材料・作り方・料理の特徴などのイラスト  
②住所・氏名・年齢・職業・電話番号・性別
- 応募先  
山口県漁連内おさかな料理コンクール係(下関市伊崎町一丁目四一二 ☎08321312212)へ
- ◆書類審査後に地区予選会を行い、七月二十三日に開催される県大会出場者十人を決定します。

同和問題を考える

学校・職場・地域あげて同和教育的に取り組んですでに四半世紀になります。差別を無くすための努力はさらに昔にさかのぼって、今日まで営々と続けられてきました。そうした歴史の歩みはみんな正しく受け継いで参りました。

この三月、総理府の地域改善対策協議会から報告書が出されました。それにはこれまでの成果と今後の課題が詳しく述べられています。

生活環境をはじめ物的な面で見られた地域較差が改善されたこと、差別意識も着実に薄らいでいること等の成果が記されています。同時に反省すべき点も少なくないと、次のように指摘しています。

高校・大学への進学率や社

同和問題を考える

平成7年度山口市同和对策推進強調旬間啓発特選スローガン

◎差別なき

心に明日の希望(ゆめ)見える

宮野中学校 有安 恵美子

会人としての就労状況には今なお較差があること、少なくともといえ結婚問題を巡る差別や人権侵害の例が絶えないこと、行政施策が十分でなかったこと……などです。

「国民的課題」といわれて久しい同和問題が、曲折を経ながらも解消の展望が開けたことを、こころから喜ぶとともに、依然として完全には解消されていない現実をお互いに真剣に受け止めたいと思います。

目前に迫った二十一世紀は「人権の世紀」とも呼ばれます。次代を生きる者のすべてが文字どおり人として大切にされ、平和な環境の中で生活できるような残された課題の解消に向けて私たちはより積極的な努力をしましょう。



# 催し物とお知らせ

## 住民税(市県民税)特別減税のお知らせ

平成7年度に引き続き、平成8年度分の個人の住民税についても、特別減税が実施されることとなりました。

平成8年度分の特別減税も、個人の住民税所得割額から特別減税の額を控除します。ただし、特別減税の額は個人の住民税所得割額の15%相当額とし、15%相当額が20,000円を超える場合は、20,000円を限度とします。

### ①特別徴収(事業所から給与天引きされる方)について

均等割および所得割額ともに、平成8年6月においては徴収せず、特別減税額を控除した後の年税額を7月から翌年の5月までの11か月間で徴収します。

### ②普通徴収(納付書を直接送付する方)について

平成8年6月分(第1期分)の納付において、特別減税の額を控除したものを送付します。

### ■お問い合わせ

市役所課税課市民税担当  
(☎22-4111)へ

# 募集コーナー

## パートタイム労働ガイダンス

- 日時 6月3日(月)午後1時30分～3時
- 場所 山口商工会議所ビル5階
- 対象 パートで働きたい方など
- 募集人員 25人(先着順)
- 受講料 無料
- 申し込み 5月20日までに(財)21世紀職業財団山口事務所(☎23-2020)へ

## 子どもでマナビィ

- 会場 大殿公民館視聴覚室
- 時間 午前10時～11時30分
- 対象・募集人員 幼児および児童をもつ母親など・30人
- 受講料 無料
- 申し込み 5月31日までに市教育委員会生涯学習課(☎22-4111)へ
- ※託児をいたします

## 科学教室「海辺の生き物(貝類)と親しむ会」

- 日時 6月16日(日)午前10時～午後3時(小雨決行)
- 場所 美濃ヶ浜(秋穂二島)
- 対象 市内の小学生(保護者同伴)
- 募集人員 約30人
- 指導者 宇部市立鶴ノ島小学校 杉村智幸教諭
- 受講料 無料
- 申し込み 6月4日～15日(月曜日を除く)の午前9時～午後5時の間に、市児童文化センター(湯田温泉五丁目2-13☎22-4285)へ
- ※長ズボン、長袖シャツ、長靴、帽子を着用し、採集に必要なもの(三つくわ・ビニール袋・ドライパー・虫めがねなど)、筆記用具、弁当、水筒、タオル、雨具を持参してください
- ※雨天の場合は、児童文化センターで貝について学習します。

## 要約筆記養成講座

- 期日 6月8～29日の毎週土曜日
- 時間 午後1時30分～4時
- 場所 しらさぎ会館(堂の前1-5)
- 受講料 無料
- 申し込み はがきに住所・氏名・電話番号を記入のうえ、5月31日までに山口市ボランティアセンター内要約筆記養成講座係(上堅小路89-1)へ
- 問い合わせ 山口市ボランティアセンター(☎22-7211)へ

期日	内容	講師
6月4日(火)	「大きな耳、小さな口、やさしい目」	新家庭教育協会 米沢文恵先生
6月18日(火)	「お母さん、お話ししよう」	吉敷幼稚園 藤家幸子先生
7月2日(火)	「ぐりとぐら」から「フレデリック」まで	児童図書館司書 田中雅美先生
7月30日(火)	「陶芸教室」親子活動	ふるさと伝承総合センター

## エアロビクス教室

- 日時 6月6日～8月8日の毎週木曜日、午後7時30分～8時15分
- 場所 山口南総合センター
- 対象 一般男女で運動ができる方
- 募集人員 100人(先着順)
- 講師 加藤舞踊学院インストラクター 上村利香先生、宮尾富美先生
- 受講料 1,000円(実費)
- 申し込み 5月20日から電話または直接、山口南総合センター(名田島1218-1☎32-8333・小郡72-8333)へ
- ※運動のできる服装で、体育館用シューズ、バスタオル、汗拭き用タオルを持参してください。

## ハンディ・クラフト

- 日時 6月11日～10月22日の第2・4火曜日、午前10時～12時30分(全10回)
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター
- 内容 ペインティング(塗る・描く)の技法を学びながらミニトレイ、リングハンガー、手鏡などを作ります
- 講師 山見美代子先生
- 受講資格 市内在住の方
- 募集人員 20人(先着順)
- 材料費 8,500円程度(全作品分)
- ※ただし筆・絵の具代は別です。
- 申し込み 5月18日から山口ふるさと伝承総合センター(下堅小路12☎28-3333)へ

## 6月の不燃物収集日

3日(月)	佐山
4日(火)	嘉川
5日(水)	下金古曾・米屋町・御局小路・木町・上古熊・太刀売・久保小路・新馬場・銭湯小路・相物小路・松の木町・一本松・湯屋町
6日(木)	陶・鑄銭司
7日(金)	名田島・秋穂二島
10日(月)	熊野・上堅小路・下堅中下・田町・元町西
11日(火)	三和町・元町・西滝・東滝・大市諸額
12日(水)	大内
13日(木)	今道・大附・野田・大殿大路・八幡馬場・今市・道祖町・堂の前
14日(金)	西朝倉・西惣太夫・角下市町・天花・円政寺
17日(月)	小鱈
18日(火)	仁保
19日(水)	平川
20日(木)	清水・中讀井・西白石・西糸米・荒高・古熊・新橋・西門前
21日(金)	吉敷
24日(月)	石観音・泉町・天神通り・下堅上・東糸米・東白石
25日(火)	今小路・新天街・新町・新丁・新道・早間田・鱧石・中市・下後河原・中後河原・上後河原・中河原・前町・竜王町
26日(水)	宮野
27日(木)	(上・中・下)道場門前・上金古曾・東朝倉・東惣太夫・朝倉中央
28日(金)	大蔵

## 編集後記

▽近年、高齢化や余暇活動の進展にともない、市民の生涯スポーツに対する関心が高まっています。高まりつつあります。

本市では、市民スポーツの森、市民運動広場、南総合センターや学校等の運動施設の整備・活用を進める一方、スポーツに関する各種の行事や講座を行って健康づくりの推進を図っております。市民の皆さんが、それぞれの年代や体力にあった施設の利用や各種の行事・講座に積極的に参加され、健康で、明るい社会生活を送っていただくよう願っています。

## 市民無料法律相談

- 日時 5月22日(水)午後1時半(1時受付開始)
  - 場所 白石公民館
  - 相談内容 日常生活での法律の問題に関すること
  - 相談員 弁護士
  - 問い合わせ 市広報広聴課市民相談室(☎22-4111)
- ※行政相談は、市民相談室、行政監察事務所(☎22-11590)で常時受け付けています。
- ※ご相談に際しては、詳しい書類(登記、契約書など)を持参してください。

## 健康コーナー

### 乳幼児特別クリニック

- 期日 6月3日(月)
- 受付時間 午後1時～1時30分
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 対象 発育・発達について心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ(予約制)

### 健康教育受講生の募集

- 日時 5月24日(金)午後1時30分～3時
- 場所 佐山公民館
- 内容 高齢者に多い皮膚疾患
- 講師 厚生連小郡第一病院皮膚科部長・安野秀敏先生
- 受講料 無料
- 問い合わせ 市保健センター(健康増進課☎21-2666)へ

### 休日当番医変更のお知らせ

- 5月1日号「市報やまぐち」でお知らせした、吉南医師会土曜夜間在宅当番医に変更がありました。
- 5月25日内科系
- ◇変更後: 同仁病院 ☎宇部65-2130
  - ◇変更前: 利重クリニック ☎山口89-2515

## 催し物とお知らせ

### ネーマ&ブランシェコンサート

- 市内の女声合唱グループ、コロ・ネーマとクール・ブランシェが、初めてのジョイントコンサートを開きます。
- 日時 6月2日(日)午後1時30分開場、2時開演
  - 場所 県教育会館ホール
  - 曲目 日本のうた、ユーミンの世界など
  - 入場料 300円(全席自由・小学生以上)
  - 問い合わせ 代表者芳西(☎24-9086)へ



- 日時 六月十三日(木)午後二時～四時三十分
- 場所 山口県身体障害者福祉センター(八幡馬場三六一)
- 対象 心身に障害を持つ(疑いも含む)乳幼児とその保護者
- 相談担当者 小児科・整形外科、精神科の医師ほか関係者
- 持参品 母子健康手帳
- 問い合わせ 市高齢障害課(☎22-14111)へ

## 胃がん検診(個別)

個別胃がん検診を、指定医療機関で実施します。前もって指定医療機関に予約し、受診時間を確かめ、受診の際には必ず、事前に送付している受診票(はがき)を持参してください。

- 受診票のない方は、市保健センターへ
- 実施期間 6月4日～28日(月・土曜日を除く診療時間内)
- 対象者 40歳以上の市民(妊婦および胃の手術後の人は除きます)
- 料金 2,000円(70歳以上、生活保護および市民税非課税世帯の人は無料)
- ※受診前は食事、たばこ、水、薬など一切口にしないでください。
- 問い合わせ 市保健センター(健康増進課☎21-2666)へ

### 指定医療機関

医療機関名	電話番号
青山消化器内科	23-1577
赤川医院	22-0299
尼崎内科	22-1771
安藤内科医院	29-0026
阿武内科	22-7120
あんの循環器内科	24-1151
池田内科	22-1049
丘病院	25-1100
奥田胃腸科内科	25-2188
おごし医院	22-9777
香川内科	21-1700
カワノ医院	22-3464
国近内科	22-0822
神徳内科	24-3780
鴻城医院	22-0166
国立湯田温泉病院	22-0374

医療機関名	電話番号
斉藤外科眼科	24-3550
佐々木外科病院	23-8811
柴田病院	27-2800
清水内科	25-2288
すずき内科クリニック	20-7600
田中内科	27-5020
田村外科	22-7527
縄田医院	22-0149
野瀬内科小児科	27-2655
のむら内科胃腸科	28-7878
林外科	22-0139
原田内科胃腸科	23-2344
藤原内科	23-5517
牧野医院	22-0885
みほりクリニック	24-8031
本永内科	25-7001
山縣医院	22-0206
山口病院	22-1191
吉野内科循環器科	32-1222
相川医院	86-2177
阿知須共立病院	宇部65-2200
阿知須同仁病院	宇部65-2130
岩崎クリニック	小郡73-0637
岡村医院	小郡73-2053
小郡第一総合病院	小郡72-0333
河端内科	小郡72-3820
小林外科	小郡73-1515
田中内科	小郡72-2325
たむら医院	89-4480
田村内科	89-4749
利重クリニック	89-2515
林病院	小郡72-0411
三隅外科	小郡72-1003
村田外科	小郡72-7100
山口総合健診センター	小郡72-4325

### 松くい虫防除実施

市では、松くい虫の被害を防ぐため、仁保地区の下記の区域でヘリコプターによる松くい虫の防除(空中散布)を行います。ご協力よろしくをお願いします。

- ◆丸山・松柄(全面散布)
  - 1回目: 6月4日～7日
  - 2回目: 6月25日～28日
- ◆上郷・一貫野(スポット散布)
  - 1回目: 6月4日～7日
  - 2回目: 6月25日～27日
- ※散布時間は、いずれも午前5時～11時頃までです。天候などにより順延することがあります。
- 問い合わせ 市林務水産課(☎22-4111)へ

### 婦人の城フェスティバル

- 日時 5月18日(土)午前10時～午後4時
- 会場 山口県婦人教育文化会館(湯田温泉5丁目1-1 ☎22-2792)
- 内容 活動紹介展示、バザー、フリーマーケットなど

### 同時開催 ジョイントフェスティバル インやまぐち '96

- 内容 来て・見て・聞いて!(女性団体の活動アラカルト)、講演「新しい時代へ向けてのエンパワーメント」など
- 問い合わせ 県女性青少年課(☎33-2630)へ

### 心身障害児の療育相談会

- 日時 六月六日(木)午前九時三十分開場、十時開演
- 場所 市民会館大ホール
- 入場料 無料
- 講演 「現代社会に適応する子供の育て方」
- 講師 東京家庭教育研究所 所長 川越淑江氏
- 問い合わせ 山口市明るい社会づくり推進協議会(☎20-10865)へ

### よつぎ・よつ母・よい家庭 家庭教育講演会